

《第4回民生児童委員・学校評議員 と生徒会執行委員との懇談会》

【日 時】平成22年12月14日(火) 16:00～17:00

【会 場】本校社会科教室

【参加者】民生児童委員12名・学校評議員6名・執行委員21名・職員4名

【次 第】

司会 生徒会顧問

- 1 開会の言葉
- 2 学校長挨拶
- 3 生徒会長挨拶（生徒会活動報告の資料の説明を含めて）
- 4 自己紹介（民生児童委員 → 生徒会執行部 → 職員の順番で）
- 5 分散会・意見交換（5つのグループに分かれて、生徒会執行委員が進行・記録を担当しました）

〈テーマ〉

①「長野南高等学校の現状について」～地域の皆さんから見た長野南高校は～

- ・あいさつがきちんとできる。礼儀正しい。態度が柔らかい。
- ・開校14年ごろはぱっとしなかったり、迷惑な行為等があったりしたが最近は全体的によくなった。
- ・2, 3年前から生活面や風貌がよくなった。
- ・校風良く、質のよい学校。
- ・自転車の乗り方・置き方が危ない。改造して危ない。冬場の自転車通学が危険。
- ・勉強面が良くなってきている。進学率が上がってよい。
- ・頭髪もよくなった。
- ・部活にも手を入れている。
- ・自分たちの意思で学校をよくしていこうという気持ちを感じられる。
- ・地域とのかかわり方（交流の機会）が少ない。

②「地域との交流について」～長野南高校の生徒にできること～

- ・老人の家を訪問するなど、福祉を主体的にやっていってはどうか。
- ・花を植えるなど。
- ・地域の活動やボランティア活動に自主的に参加できると良い。輪を広げる。
- ・今井駅だけでなく篠ノ井や川中島駅の整備に関していけば地域の人々の目も変わってくる。
- ・自転車の盗難防止活動をしたらどうか。
- ・川中島フェスティバルの手伝い。高校生からの視点。

③「長野南高等学校の今後について」～自由な発想・視点で～

- ・ボランティア活動に積極的に参加して欲しい。
- ・何か一つでも長野南高校の特徴(誇れるところ)をはっきりさせて。生徒一人一人がその特徴をつくって欲しい。あの学校に入りたいという学校づくり。

- ・部活の加入率が低い。
- ・今、少しずつ変わりつつあるのでこの状態を保って欲しい。
- ・有線放送で南稜祭など大きな行事を伝えては？南稜祭の朝に花火。
- ・進学率が向上したことをもっと具体的に公表していけばいい。
- ・社会・地域貢献ができるように。
- ・環境に恵まれている学校の位置を生かしてのびのびと育ててほしい。
- ・部活動で頑張っ大会で活躍し、南高の名前を知ってもらいたい。
- ・目的意識を持って学校に通い、一生懸命勉強してもらいたい。
- ・今という時間の大切さを知り、これからがんばってもらいたい。
- ・親に学校に行かせてもらっていることを考え、何か一つでも頑張ってもらいたい。

④「地域への要望」

- ・街灯が少ないので、もう少しつけて欲しい。
- ・道路の除雪をして欲しい。雪道の自転車通学は苦労だ。
- ・バスが欲しい（時間や本数通路等をもっと整備して欲しい）

6 発表（分散会ごとに意見交換の内容を生徒会執行委員が発表しました。）

7 まとめ

8 閉会の言葉

民生児童委員協議会会長



※民生児童委員・学校評議員の感想より

- ・良かった。大変良い試み。大変有意義。
- ・役員の生徒がさわやかで良かった。(声が少し小さかった) 生徒の素直さを感じた。
- ・生徒会役員が生き生きとし自主的に行動している姿がとても良かった。
- ・年2回くらいあっても良い。もっと時間をかけてやるべき。
- ・南高の目指すもの(校是)、進学率、部活動の成績などの細かい資料が欲しかった。
- ・会場の関係で他班の話が入り混じりよく聞こえないことがあった。工夫が必要。
- ・生徒さんの前向きな姿勢がとてもよく伝わってきた。
- ・雪道の通学等、生徒の切実な悩みを聞きもっと行政・地域に声を上げなくてはと思いました。冬期の通学時の安全確保が必要。
- ・地域循環バスはとても良いアイデアでしたが、使い勝手が悪く利用できなかったりPR不足で知らなかったりしたので市へ要望したい。
- ・校風が落ち着いてきている、進学率が上がっているとのことで良いことだと思う。
- ・学習、部活、アルバイト等生活の中でバランスをとって今頑張ることを大切に高校生活を送って欲しい。
- ・地域と生徒とのふれあいの機会が欲しい。生徒の地域に対するボランティア活動の場を具体的に検討する必要がある。地元区との交流を積極的にやってください。
- ・勉強と運動が両立できる体制を考えて欲しい。
- ・仕事をしている老人を見かけたら気軽に挨拶して欲しい。
- ・南高の現状が知れてよかった。生徒と直接話すことができよかった。
- ・これから生徒さんが意識を高く持ってより良くなるのではないかと感じた。
- ・これからも南高がよりよくなるのが感じられた会だった。
- ・この会は年を重ねるごとに進化している。
- ・南高をよりよくしたいという生徒の純粋な思いが伝わってきた。
- ・地域に貢献できる学校として発展していくことを期待している。
- ・生徒が真剣に取り組んでいる姿にすがすがしさを感じた。
- ・南高の「良さ」をもっとアピールしてすばらしい姿を広く知ってもらおうよう努力して欲しい。
- ・生徒から積極的な発言があり頼もしく感じた。これからの生き方に希望が持てる。
- ・地域からの要望があればできる範囲で取り組みたいとの意見があり心強く感じた。高齢者施設へのボランティアにさらに積極的に取り組んでもらいたい。
- ・学業、スポーツ、ボランティア(社会貢献)にさらにレベルアップを望みます。
- ・昨年より活発で結構だと思った。
- ・同窓会ともこのような機会を持って欲しい。同窓生の思いや情報を伝えたい。
- ・学校評議員だけとか、区長会の話し合いもあると良いと思った。
- ・ここででた意見を意見として終わらせることなく実行に移して欲しい。
- ・すべての班から「地域との交流」という言葉が出たので具体的に学校・職員の方々と真剣に取り組んで欲しい。
- ・学校でなく生徒会主催ということでどんなことを話すのか心配でしたが良い会でした。
- ・高校生の生活態度は小・中学生への影響が大きいので常識を持っていただきたいと思います。
- ・生徒からの意見がもっと欲しかった。
- ・今、高校生としてどのような悩み・困ったことがあるのかを率直に聞きたかったのだがそのようなテーマが設定されていなかったのが少し残念。
- ・何回も卒業式に参列させていただき、また先日の講演の様子を別の立場で聞かせていただき、本校の生徒の様子はとても素晴らしく思いました。一つの行事や話に対して集中できる良さを持っている生徒集団だと思います。そのような生徒たちの学校をこれからどうしたらよいか、「学校の名前を上げる」のは一つのテーマですが他校のように進学やスポーツだけがその手段ではないと思います。きょうの話題にもなりましたが、これからは「世の中に通じる人間」の育成が重要だと思います。「地域

との交流」はとても良い方法だと思うので身近なことからはじめ生徒の一生懸命さを地域に見てもらうことで評価や信頼が厚くなります。今高校生のマナーが問われています。「あの学校の生徒はすばらしい」「優しさがある」「社会に通用する」ということの積み重ねが評価につながっていくと思います。期待しています。

- お茶会に参加してほしい。
- 学校の現状を生徒のほうから生の声で聞くことができたことは学校・学生に親近感を覚えた。
- 議題テーマが決まっているのであれば前もって知らせていただくともう少し多様で多面から考える機会があり話し合えると思いました。
- 意見発表の仕方は話の内容がよくまとめてありました。話しかけ、間の取り方等相手に伝える訓練も必要⇒将来にとっても必要なこと。